

# 「〜タリ〜タリする」にご注意

「〜タリ」という言い回しは、日常でもよく使用されていますが、実は誤用されやすい表現の一つなのです。今回は、「〜タリ」の正しい使い方を説明します。

## ◆ あいまいな表現

近年、次のような、落ち着かない表現をよく見かける。

① 休日は、ゲームをしたり借りてきた本を読んで過ごします。  
ひっかかる原因は「ゲームをしたり」



に対する「本を読んだり」のタリがないことにある。普通は「食べたり飲んだりする」のように「〜タリ〜タリする」の形式で、「食べる」と「飲む」と二つの事柄が並列関係にあることが表される。ところが、後ろのタリが省略されてしまうのである。

もともと、「なくても意味がわかるからかまわない」という意見もある。確かにわかる場合もあるが、次の場合はどうだろうか。

② 誕生日会では、カラオケをしたりクイズをして賞品がもらえます。カラオケで賞品はもらえるだろうか。「カラオケをしたりクイズをした」の意味ならもらえるが、「カラオケをしたりクイズをして賞品がもらえたり」の意味なら、カラオケでは賞品がもらえない。

意味があいまいになるので、「〜タリ〜タリする」は、きちんと書くべきなのである。

## ◆ 二種類の「タリ」

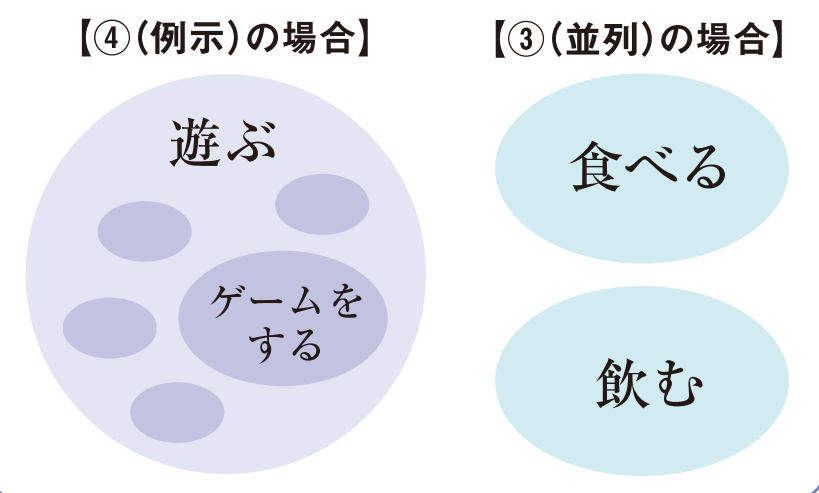
ただし、二つ注意すべきことがある。いつでもタリは二つがセットになるとは限らない。タリには、次のような二種類がある。

③ 食べたり飲んだりする。  
④ ゲームをしたりして遊んだ。

③は、ここまで述べてきた「並列」を表す場合で、④は、例を挙げる働きをするもので、「例示」と呼ばれる。二つの違いを図で表すと、下のようになる。

③は「食べる」と「飲む」が同じレベルで並んでいる。そこで「食べたり飲んだり」と両方にタリがつく。他方、④は「遊ぶ」という枠の中に、いくつかのものがあって、その一つに「ゲームをする」がある。いろいろし

図 タリの「並列」と「例示」の違い



て遊んだのだが、その一つの例が「ゲームをする」なので、それにはタリがつくが、「遊ぶ」は、それを含む全体なのでタリがつかないのである。



監修  
佐竹 秀雄

当協会 現代語研究室  
室長

国立国語研究所室長、武庫川女子大学言語文化研究所長を歴任。専門は現代語の表記論、文章論、言語行動論。『文章を書く技術』（ベレ出版）、『デイリーコンサイス国語辞典』（三省堂）ほか著書、編著書多数。